



## さいたまトリエンナーレ2016が開催されます



SAITAMA  
TRIENNALE  
2016  
さいたまトリエンナーレ 2016

127万もの人々が生活するさいたま市に、世界に開かれた創造と交流の現場をつくりだすことを目指す国際芸術祭。テーマは「未来の発見!」。

アートを鑑賞するだけでなく、共につくる、参加する芸術祭です。まちの成り立ちや知られざる自然、土地の歴史など、生活都市ならではの魅力が見える、市内のさまざまな場所が会場となります。国内外のアーティストたちが発見する、多様で多彩なさいたま。その魅力あふれるさいたまに触れ、私たちのこれからの未来を発見していきます。

テーマ	未来の発見!
会期	2016年9月24日(土)～12月11日(日) [79日間]
主な開催エリア	(1)与野本町駅～大宮駅周辺 (2)武蔵浦和駅～中浦和駅周辺 (3)岩槻駅周辺 *会期中は、主要エリアのほか、市内各地で各種アートイベントを実施予定
主催	さいたまトリエンナーレ実行委員会
総合アドバイザー	加藤種男(公益社団法人企業メセナ協議会専務理事)
ディレクター	芹沢高志(P3 art and environment 統括ディレクター)
プロジェクトディレクター	伊藤忍(P3 art and environment プロジェクトディレクター) 日沼 禎子(女子美術大学准教授、ARTizan プログラムディレクター、アート NPO リンク理事) 三浦匡史(NPO 法人都市づくり NPO さいたま理事・事務局長、地域生活デザイン代表) 水田紗弥子(株式会社 Little Barrel キュレーター) 森真理子(一般社団法人 torindo 代表理事、アート NPO リンク理事)
ホームページ	<a href="https://saitamatriennale.jp">https://saitamatriennale.jp</a>

## エリアマップ

## ① 与野本町駅～大宮駅周辺



ここではさいたま市の都市的風景を代表する大宮駅、さいたま新都心駅周辺のほか、彩の国さいたま芸術劇場など、広域的に集客できる機能があり、活力に満ち、流れる時間の速度も速い。こうした特質を考慮して、常設の会場を設けつつ、エリア全体に数々のアートイベントを時間空間的に点在させる手法を取ります。

## 彩の国さいたま芸術劇場

338-0014 埼玉県さいたま市中央区上峰 3-15-1

## 大宮区役所旧地下食堂

330-0846 さいたま市大宮区大門町 3-1

## 市民会館おおみや旧地下食

3330-0844 さいたま市大宮区下町 3-47-8

## 武蔵浦和駅周辺～中浦和周辺



居住の観点から、「生活都市」さいたまの特徴をよく表すエリアとしてここを選びました。現在も活発に住宅開発が進む武蔵浦和駅周辺からJR埼京線に沿って歩きはじめ、閑静な住宅地に入り、別所沼公園、中浦和駅に至る散策ルートを設定し、そこで数々のアートプロジェクトを展開します。人はアートに導かれながら、武蔵浦和駅から中浦和駅まで、生活の現場を歩いていきます。とくにルート中盤に位置する4棟の旧埼玉県部長公舎には大きく手を入れて、アート展示と休憩のためのサイトを作ります。



## 岩槻駅周辺

岩槻駅からおよそ1.5kmのところには旧埼玉県立民俗文化センターがあります。東京都市圏外縁を走る国道16号線近くの、今は使われていない博物館跡で、時間と空間のエアポケットのような魔術的な空間です。ここを今回トリエンナーレの主要展示サイトに選び、圧倒的な非日常空間を創出します。さらに岩槻駅周辺にはアーティスト・イン・レジデンス・プロジェクトの拠点も置き、アーティストが住民と交流しながら触発を得て、作品を制作、展示していきます。



## 埼玉県旧部長第2公舎

3336-0021 さいたま市南区別所 2-39-1

## 別所沼公園

336-0021 さいたま市南区別所 4-12-10

## 花と緑の散歩道

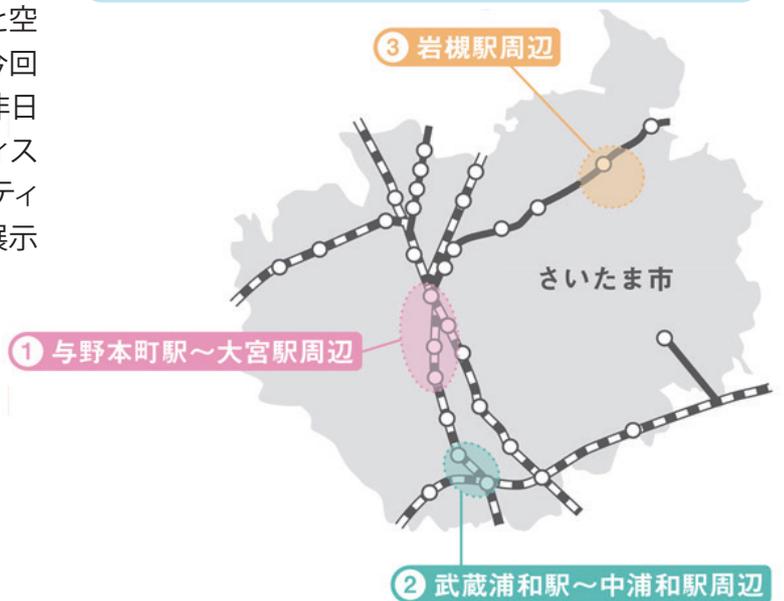
336-0021 さいたま市南区別所 6-10-14

## 旧埼玉県立民俗文化センター

339-0056 さいたま市岩槻区加倉 5-12-1

## 人形の東玉社員寮

339-0057 さいたま市岩槻区本町 3-10-2



## 東武アーバンパークラインを舞台とする演劇作品のチケット販売が始まります!

～移動型演劇作品「Saitama Frontage(サイタマ・フロンテージ)」(構成・演出:ユン・ハンソル)～

さいたま市内を通る旧街道。大都市と郊外、そして東日本各地を結ぶ列車網。関東大震災や高度経済成長期など歴史的契機と人々の移動。列車を使った日々の移動。公募により選ばれた出演者などのリサーチを基に、さいたま市における様々な時間や場所に着目しながら、都市のアイデンティティを探る物語を列車内で展開します。(主催:さいたまトリエンナーレ実行委員会)

- (1) 公演日:9月24日(土)・25日(日)、10月8日(土)・9日(日)
- (2) 会場:東武アーバンパークライン(東武野田線)車両内
- (3) 上演時間:約110分  
(大宮駅14時06分発→大宮駅15時57分着)
- (4) 観客定員:各日150名
- (5) 料金:一般2,000円、高校生以下1,000円  
※未就学児入場不可
- (6) 販売開始:8月3日(水)午前10時から
- (7) 購入方法:前売チケット取扱:Confetti(カンフェティ)

インターネット予約 <http://confetti-web.com/saitama>  
電話予約 0120-240-540(平日10時～18時)

